

厚膜2液型ポリウレタン樹脂塗料

ボウジンテックス

タフタイトU-ECO

BOUJINTEX TOUGHTIGHT U ECO



JIS K 5970 建物用床塗料 上塗り
 認証番号 JP0508057
 ホルムアルデヒド放散等級
 F☆☆☆☆
 鉛・クロムフリー

環境配慮型・耐衝撃性・クラック追従性

厚生労働省の室内空気汚染13物質(トルエン、キシレンなど)は無配合です。ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆でシックハウス対策も万全。塗膜性能はボウジンテックス タフタイトUと同様、環境に優しく、硬質でかつ強靱さと耐久性を併せ持つ新しいタイプの塗り床材です。耐衝撃性、耐擦り傷性、耐薬品性に優れ、各種工場・倉庫等のフォークリフト走行による過酷な場所で耐久性が求められる床に機能を発揮します。



特長・用途

特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない
 建築基準法、建築材料の区分は規制対象外となっている

- 1 厚生労働省の室内空気汚染13物質および、特定化学物質や環境ホルモン(フタル酸系可塑剤)無配合
- 2 高硬度でありながら柔軟性に富んだ塗膜で、衝撃に強く割れにくい
- 3 伸び弾性があり、ヘアークラックに追従する
- 4 ポリウレタン樹脂でありながら、エポキシ樹脂系塗り床材に匹敵する高硬度
- 5 耐摩耗性および耐久性に優れ、フォークリフト等重量物の運行にも長期間効果を発揮する
- 6 仕上がりは継ぎ目がなく(シームレス)、高光沢の鏡面に仕上がり、美しい床面を演出する
- 7 耐酸性・耐アルカリ性に優れる
- 8 刺激臭のある物質を含まないので、施工中・施工後もニオイが気にならない

用途

- 1 各種工場、倉庫、配送センター等の重量物運搬による過酷な耐久性を求められる床
- 2 食品工場、食堂等の耐薬品性、耐汚染性、清潔を保つための割れ防止を求められる床
- 3 自動車整備工場、機械工場等の工具・材料落下による耐衝撃性を求められる床
- 4 駐車場、通路等の車の走行で耐久性を求められる床



運搬車両使用工場



化学薬品工場
印刷工場



食品工場



自動車修理工場



機械工場



屋内パーキング

性能

試験項目	試験方法	結果	試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付1000μm	85以上	ゼロスパンテンション 引張伸び(%)	JIS K 6911-5-18	65±5
硬さ	JIS K 7215 (NNK-009) デュロメータータイプD	72±2	吸水率 (%)	JIS K 6911-5-26	0.3以下
密度 (g/mL)	JIS K 5600-2-4 (NNK-001)	1.34±0.02	耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水道水に30日間浸せき	異常なし
付着強さ (N/mm)	NNK005 建研式接着試験器	2.5以上 (基材破壊)	耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 60℃温水に7日間浸せき	異常なし
耐衝撃性	JIS K 5600-5-3 (NNK-002) 鋼球落下式1kg×1m,30回	合格	耐沸騰水性	沸騰水に10時間浸せき	異常なし
耐摩耗性 (mg/1000回転)	JIS K 7204 (NNK-004) 摩耗輪CS-17荷重500g×2,1000回転	45±5	耐冷熱 繰り返し性	JIS K 5400-9-3 -20℃×16h,50℃×8h 10サイクル	異常なし
引張強さ (N/mm)	JIS K 6911-5-18 (NNK-008)	20±1	耐湿潤冷熱 繰り返し性	JIS K 5400-9-4 凍結16h,融解8h 10サイクル	異常なし
破断時伸び (%)	JIS K 6911-5-18 (NNK-008)	50±5	ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケーター法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

耐薬品性

試験方法:JIS A 5705に
 準じ48時間スポット試験

薬品の名称	濃度	結果
塩酸	10%	○
塩酸	30%	○
硫酸	10%	○
硫酸	30%	○
硝酸	10%	○
酢酸	30%	○
乳酸	10%	○
乳酸	30%	○
アンモニア水	10%	○
アンモニア水	30%	○
NaOH	10%	○
Ca(OH) ₂	飽和	○
次亜塩素酸Na	1%	○
クローール石炭水	10%	△
灯油		△
ガソリン		○
エンジンオイル		○
エタノール		△
トルエン		△
キシレン		△

評価 ○:異常なし ○:適正あり
 △:すぐに処理すれば可

塗装仕様

流し延べ工法・平滑（約1.5mm）

工程	使用塗料	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上）、表面層の水分率5%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ず、ポリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめ同材料等で充填しておく。								
下塗り(1)	水系ボウジンテックス プロエポプライマー 主剤 4kg 硬化剤 8kg	ハケ ローラー	1	0.18~0.22	55~67	1h以内	—	6h以上 48h以内	—
下塗り(2)	水系ボウジンテックス プロエポプライマー 主剤 4kg 硬化剤 8kg	ハケ ローラー	1	0.18~0.22	55~67	1h以内	—	6h以上 48h以内	—
ベースコート 下塗り	ボウジンテックス タフタイトU-ECO 主剤 14kg 硬化剤 4kg 7号珪砂6kg	金ゴテ	1	0.5~0.6 (珪砂含む)	40~48	20分	—	12h以上 24h以内	—
ベースコート 上塗り	ボウジンテックス タフタイトU-ECO 主剤 14kg 硬化剤 4kg	金ゴテ	1	1.4~1.5	12~12.9	20分	—	—	16h以上 完全硬化7日以上

ペースト工法・平滑（約2.5mm）

工程	使用塗料	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上）、表面層の水分率5%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ず、ポリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめ同材料等で充填しておく。								
下塗り(1)	水系ボウジンテックス プロエポプライマー 主剤 4kg 硬化剤 8kg	ハケ ローラー	1	0.18~0.22	55~67	1h以内	—	6h以上 48h以内	—
下塗り(2)	水系ボウジンテックス プロエポプライマー 主剤 4kg 硬化剤 8kg	ハケ ローラー	1	0.18~0.22	55~67	1h以内	—	6h以上 48h以内	—
ベースコート 下塗り	ボウジンテックス タフタイトU-ECO 主剤 14kg 硬化剤 4kg 6号珪砂9kg	金ゴテ	1	2.0 (珪砂含む)	13.5	20分	—	12h以上 24h以内	—
ベースコート 上塗り	ボウジンテックス タフタイトU-ECO 主剤 14kg 硬化剤 4kg	金ゴテ	1	1.4~1.5	12~12.9	20分	—	—	16h以上 完全硬化7日以上

注意事項

1. タフタイトU-ECOは、水分（地下水、空気中水分）と敏感に反応（硬化剤と水の反応で炭酸ガスが発生）して発泡を生じますので下地コンクリートの乾燥養生期間（夏季30日以上、冬季40日以上）を厳守し、湿度80%以下、温度10~30℃の条件下で施工してください。
2. プロエポプライマーは柔らかい沈殿が発生する場合がありますが、その際は攪拌して均一な状態にしてからご使用ください。
3. 下塗り塗装の際、吸い込みが激しい場合は再度塗装してください。また、プライマーの塗付量は条件によって増減します。
4. 気温10℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは硬化不良を起こすことがありますので施工を見合わせてください。
5. 主剤と硬化剤の混合は、回転数500rpm以下の低速攪拌機（3枚羽プロペラタイプ装着）を使用し、巻き込み泡がないよう注意し、充分攪拌してください。（缶の端に混ざらないネタがあると硬化不良になります。）
6. 上塗り施工に関しては、巻き込み泡を脱泡させながら塗り広げ、塗り広げた面は、何度もコテ返しを行わないようにしてください。（発泡を生じることになります。）
7. 既定塗付量以下では膨れが生じることがあります。最終上塗りは1.4~1.5kg/m²/1回塗りを厳守してください。
8. 攪拌後は、速やかに被塗面に流してください。（可使時間内にご使用ください。）
9. ベースコート下塗りは、果穴にすりこむようにしごき塗りをしてください。
10. クラック処理や目止めでミルコンを使用する際には、開封していないミルコンをご使用ください。古いミルコンは水分を含んでおり、発泡の原因となります。
11. クラック・フウセンなどの処理は事前に処理してください。
12. 開封した材料はその日のうちに使い切るようにしてください。
13. 粘度調整で希釈を行う場合は、必ず専用の希釈剤をご使用ください。粘度調整での希釈は、塗料に対して約1%（180cc）から3%（540cc）までの添加にしてください。
ECOシリーズの専用希釈剤は室内空気汚染13物質を含んでおりませんので、必ず専用の希釈剤をご使用ください。
14. 塗装道具の洗浄にもECOシリーズの専用希釈剤をご使用ください。万が一室内空気汚染13物質を含むシンナーで道具の洗浄をされる場合は「絶対に現場で行わず、風向きに注意し塗装現場から離れた場所で行ってください。」
15. 旧塗膜がある塗り替え仕様については弊社営業担当までお問合せください。
16. 施工時は火気厳禁、また溶剤中毒に充分ご注意ください。
17. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れたり、硬化不良を起こす場合があります。
18. 塗装による臭気、近隣に迷惑を掛けることがありますので、十分に配慮をお願いします。
19. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開封時には充分ご注意ください。
20. 2液型塗料は、塗料ごとの可使時間内に塗装してください。また、気温が高い場合極端に可使時間が短くなりますので手際よく塗装してください。
21. 2液型塗料の主剤と硬化剤は別々に密栓し冷暗所に保管してください。また、開封後は早めに使い切ってください。
22. 施工時および施工終了後において、充分な換気を行ってください。
23. 化学物質過敏症の人は塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
24. 材料の保管・取り扱いは消防法、労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。
25. 排水溝には捨てないでください。
26. 凍結させないように3℃以上の室内に保管してください。
27. 静電気をさらう床には施工しないでください。
28. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

荷姿

上塗り材

ボウジンテックス タフタイトU-ECO…………… 18kgセット
(主剤 14kg 硬化剤 4kg)

下塗り材

水系ボウジンテックス プロエポプライマー…………… 12kgセット
(主剤 4kg 硬化剤 8kg)
…………… 3kgセット
(主剤 1kg 硬化剤 2kg)

希釈剤

タフタイトU-ECO希釈剤…………… 16L・4L



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌
カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
OND2404